

藤沢駅周辺地区再整備基本計画（たたき台）概要

I まちづくりの目標

1) まちづくりの目標（仮）

基本構想の【地区のめざす姿】の実現にむけ、まちづくりの目標として以下の3つを位置づけます。

【地区のめざす姿】（基本構想より）

湘南地域の広域拠点であり続け、湘南の暮らし・海・風・太陽・文化に人が集い・にぎわい・人が楽しみ・人がエネルギーとなり、未来へと繋げる“次の時代の湘南・藤沢ライフを先導し、プロモーションする都心”をめざします。

- 市及び湘南圏の都市拠点として、計画的な更新・充実による、人・街のエネルギーを集約・発信するコアづくり
- 都心部の『湘南・藤沢ライフ』を楽しめるとともに、訪れた人にも見える・楽しめる、計画的な暮らしの場と交流・にぎわいの場の重複・分離
- 多様な交通モードからの選択や環境・景観の取組など、暮らし方・楽しみ方を通じた湘南藤沢らしさ・文化づくり

2) まちづくりの骨格～核・軸・麵の形成～（省略）

- (1) 将来都市構造
- (2) 土地利用の考え方

III 重点プロジェクト

以下の3プロジェクトを重点プロジェクトとして位置付ける。

北口駅前地区

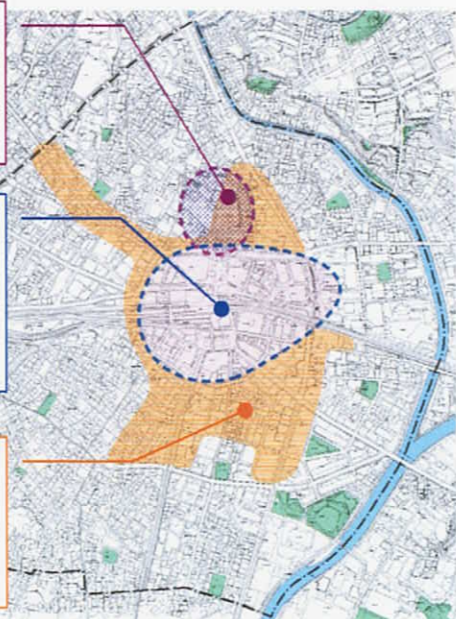
駅区全体の先導、モデル的な役割となる北口のにぎわい活性化と産業振興を担う拠点創出とともに、新たなまちづくりの取組として地口プロジェクト。

駅周辺街区

駅を中心に、また地区の核である市庁舎を含む、高次な都市機能の集積を図るエリアとして藤沢駅周辺地区の再生及び本市全体の活性化を先導する地区形成にむけたプロジェクト。

にぎわい交流軸

地区全体の再生にむけ、駅から街へのながれを創出するための魅力形成にむけた、地域商業のにぎわい再生と交流活性化等についてのプロジェクト。



II 分野別地区整備の方針

- 1) 都市機能配置・にぎわい形成に関する整備方針
 - (1) 都市機能—多機能複合化した都市のにぎわいづくり
 - (2) 公共施設—湘南・藤沢としての公共機能のあり方
- 2) 交通に関する整備方針
- 3) 都市環境形成に関する整備方針
 - (1) 低炭素型・共生型都市の形成—次世代に向けた湘南エコライフのまちづくり
 - (2) 安心・安全—緊急時にも対処できるまちの備えとまちづくり
 - (3) 景観・街並み—湘南藤沢にふさわしい景観形成
 - (4) 文化・歴史—地域資源を活用したにぎわい・交流

【地区整備方針図】

- 広域商業・サービス等の高次な都市機能を集積し、活力を創出するゾーン
- 複合市街地として、商業サービス機能と居住機能等を計画的に誘導するゾーン
- 中高層住宅等による良好な居住機能等を計画的に配置するゾーン
- 低層住宅を主体に、小規模な商業サービス機能等を共存する、ゆとりある街並みと安全な居住環境の維持・充実を図るゾーン
- 都心を表徴する公共公益機能を中心としたゾーン
- 湘南・藤沢の玄関口として、計画的な機能・建物の更新や先導的な取組を促進し次の時代を支えるターミナルの形成
- これからの市庁舎像にふさわしい行政核の充実
- 市民の交流を創出する文化と緑の拠点の充実
- 市歴史文化資源を核にした観光交流の充実
- 公共用地を核とした新たな交流創出
- 地区及び市全体のシンボルとして、また活力創出・ポテンシャル向上を先導するエリア
- 大規模商業施設等の計画的な機能更新の誘導・促進
- 公共施設機能の建物更新や環境等の先導的取組の推進
- 公共用地における、地域と連携した機能更新
- 特性を生かした連続するにぎわい・街並みの形成
- 生活街の創出
- 後背の低層建物とのバランスに考慮・調整した機能・街並みの誘導
- 駅南北の機能や街を繋ぐ連携軸
- 水と緑のネットワーク
- 鉄軌道
- 幹線道路
- 歩行ネットワーク
- 自転車ネットワーク
- # (イメージ)

